

広報かねやま

KANEYAMA

November

11

2019

No.683

● COVER

金山生まれのピーナッツ！

特集 落花生の可能性



「ここから」はじまる

金山の未来



▲「(株)ここから」の社長に就任した川崎恭平さん（39歳）。町への訪問客増加のため多彩な事業展開を考える。

有する既存の財産を磨き上げ、金山町を「永続できる故郷」にするべく、まちづくり会社『ここから』が10月5日、設立されました。町を取り巻く環境の変化、人口減少を前に8名の有志が発起人となり、川崎恭平さん（十日町）が社長に就任。行政に過度に頼らず、民間だからできる事業を展開するとしています。

事業内容は、町なかでの宿泊施設の整備、街並みの案内、視察の受け入れ、飲食の手配をはじめ、各種イベントの開催、映画ロケ地の誘致な

ど多岐にわたります。いずれも金山へ訪れる人を増やし、単なる通過点でなく、長時間の滞在と町内での消費を促す仕組みをつくろうとする取り組みです。

川崎社長は「町の皆さんのおもてなしの精神は素晴らしい。それに加え、我々自身が金山の魅力を再自覚し、適切に対価を得られる仕組みをつくり、広げたい」と意気込みます。主となるのが、町なかの質の良い遊休建築を活用したホテル事業。宿泊棟を点在させ、町全体をホテルに見

立てる構想で、来年の4月にも着工する予定とのことです。

さらに、「金山の魅力は文化的であること」と力を込めます。事業での収益は子どもたちの教育に還元する考え。「町なかに誰でも無償で学べる場を創りたい。子どもが自然に英語を話す町を目指す」と続ける新社長は未来を見据えています。

町民と来訪者が共に望む金山を目指して――。一歩ずつ着実に、新たなまちの未来が「ここから」始まろうとしています。

文化庁
地域文化創生本部
主任研究官
佐々木雅幸さん

キーワードは文化都市の創造

（株）ここからの設立を記念して、創造都市研究の権威である佐々木雅幸さんによる講演会が開催されました。

演題は「創造農村金山を目指して」。佐々木さんは「市民一人一人が創造的に、働き、暮らし、活動する都市」と創造都市を定義し、ドイツの環境創造都市フライブルクや古き良き景観の形成を推進する金沢市など、国内外の取り組み事例を紹介されました。

「金山町でも30年以上も前景観施策に着手している。創造都市ネットワークの輪に入り、その文化に磨きをかけるべきだ」。佐々木さんは町の取り組みをそう評価し、課題についても示唆されました。



■ も く じ ■ Contents

- P3 ◆かねやまわんとぴ
金山の未来「ここから」はじまる
- P4 ◆特集 落花生の可能性
- P12 ◆町政NEWS
- P14 ◆まちのわだい
岸宏一先生の胸像が建立
金山歌ノ会が「歌の力」で様々な交流
大豆ミートを使ってヘルシー料理教室
民謡日本一の佐藤さんが蔵史館でショー
力作ぞろいの第六回墨の社中展
大学生が金山で国際ワークショップ
樋口勝也彫刻展～雪国に生きて～が開催
- P16 ◆フォトリポート―紡がれし伝統―
- P18 ◆ほっとクリニック vol.129
はじめての Birth Day
- P20 ◆お知らせ掲示板
令和2年度認定こども園等への入園者を募集！
- P22 ◆図書室だより・道草便り vol.19
ぶんげい・東京金山会通信 No.7

= 今月の表紙 =



昨年から落花生栽培に取り組む農事組合法人いずえむの青柳直希さん。今年は10月上旬から収穫しています。掘り取ったばかりのピーナッツを手に、「立派に育ってくれた。落花生に興

味を持つ人が増え、特産品になると良い」と微笑みます。
本号では、町をあげて取り組む落花生産地化プロジェクトを特集。栽培に興味のある方は、役場産業課までご連絡を！

11月行事予定表

【町立金山診療所 診療予定】

㊤▶ 疼痛外来 ㊦▶ 小児科外来 ㊧▶ タ診

1 (金)		
2 (土)	無料リサイクル回収 最上川さくら回廊事業植樹式(谷口)	
3 (日)	公民館大会・生涯学習推進大会	
4 (月)	kaneyama lovers fes	
5 (火)	3歳児健診、心配ごと相談	
6 (水)	すこやか相談 小さな拠点づくり	㊧
7 (木)	年中児健診②	㊦
8 (金)	県立高校再編整備地域説明会	
9 (土)	芸術文化協会舞台発表会	
10 (日)	廃タイヤ回収 リース作り (道草ぶんこう)	
11 (月)	小さな拠点づくり	㊤
12 (火)		
13 (水)	プロジェクトK (金山中職業体験学習) すくすくプレイランド	㊧
14 (木)	プレベビーマッサージ	㊦
15 (金)	男性ドック健診・総合健診 心配ごと相談	
16 (土)	プレベビーマッサージ	
17 (日)		
18 (月)	女性ドック健診 小さな拠点づくり	㊤
19 (火)	わらべうた・読み聞かせ講座	
20 (水)	すこやか相談 子宮頸がん・乳がん検診	㊧
21 (木)	ホットさろん	㊦
	鯉の越冬作業 (大堰)	
22 (金)	七宝焼き教室 (道草ぶんこう) 男性ドック健診・総合健診	
23 (土)	増田太郎コンサート in 金山町	
24 (日)		
25 (月)	心配ごと相談、心の健康相談 小さな拠点づくり	㊤
26 (火)		
27 (水)	ぴかぴか歯みがき検診 すくすくプレイランド	㊧
28 (木)	リフレッシュヨガ教室	㊦
29 (金)		
30 (土)	マタニティ教室	

落花生の可能性

金山町において、平成30年度から試験的に栽培を開始した落花生。

山形大学東北創生研究所と株式会社でん六、そして金山町が地域農業振興協定を結び、「新たな産地にしよう」と取り組んでいます。

落花生の原産地は南アメリカのアンデス山脈のふもと。
もともとは乾燥した荒地に生まれた植物です。



国内の生産は千葉と茨城の両県で80%を占め、寒冷地では大規模な栽培例がありません。
本当に金山で落花生が栽培できるのか――。

栽培を始めて2年。

ついにピーナッツとして皆さんの手に渡り、今後は生産量も増加する見込みです。

いま、少しずつ根を張り始めた落花生産地化プロジェクト。
本号では、金山町における「落花生の可能性」を探ります。

A portrait of a middle-aged man with grey hair and glasses, wearing a light grey polo shirt with a dark collar and a small logo on the chest, and brown trousers with a dark belt. He is standing outdoors with a blurred background of greenery and a building.

山形大学 東北創生研究所
村松 真さん

広報かねやま 2019.11 ⑥

直面する農業の大転換期にどのように向き合っていくか——。意欲や工夫次第で自分に合った農業を実現できます。種類の豊富さや収益性等を考えると、注目すべきは園芸作物。その選択肢のひとつとして導き出したのが「落花生」です。

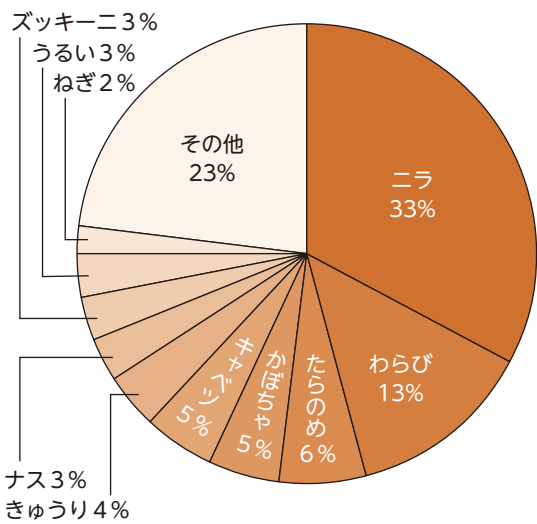
現在の農業を取り巻く環境は、人口減少や少子高齢化の進展などにより厳しさを増しています。さらに平成30年度からは生産調整が廃止されました。このような状況の中で地域農業は、自らの目標を設定し、自らの創意工夫を凝らして持続可能な農業に取り組まなければならぬ時代、いわば大きな転換期を迎えています。「この転換期は、もはや一市町村だけでは乗り切れる状況ではない。今

こそ、地域の産学官が連携しながら次世代の農業構築に取り組む必要がある」と、山形大学東北創生研究所の村松真（まこと）さんは話します。

村松さんが、産学官連携の農林水産業振興施策に取り組むモデルケースの構築を検討していたところ、白羽の矢が立ったのが「落花生」。「県内に国内有数の豆菓子メーカーが存在したことも、事業を後押しした」と話し、株式会社でん六（以下、でん六）に協力を依頼したといいます。

(細目書ベース／産業課調べ)

(平成30年度分／産業課調べ)



粗 利 率	1,218,000円
所 得	498,000円
労働時間	480時間
時間あたり所得 (所得÷労働時間)	1,038円

ニラ農家
天口 なお ひろ 直浩さん（上台）

ニラ栽培を始めて30年以上、当初は小規模でしたが、転作田などを活用し面積を拡大して、現在は1.6ヘクタール程のほ場に栽培しています。

金山のニラシーズンは概ね5～10月。一度刈っても25日程度で立派に生育します。刈り取り回数が増えるほどに品質が落ち、選定作業にかかる手間と時間が増加することから、うちでは1株2回の収穫と決めています。

ニラ栽培の良いところはなんといっても高収益であること。しかし、「朝は早いし、臭いがちょっと…」などのマイナスイメージを持っている方もいるはず。否定はしませんが、収益性を考えると、私は大変だとは思いません。また、連作障害がなく、生産管理がしやすい点も大きなメリットです。

今や全国でもトップクラスの品質と出荷量を誇る最上地域のニラ。先駆けは金山でしたが、近年生産者が減少しています。定植機などの機械も共同利用できますし、種まきも生産者団体で一斉に行うことで省力化できます。ぜひ若い方にニラ栽培にチャレンジしてほしいと思っています。



「達者のゆ菜」という最上広域統一のブランドで出荷しており、品質も十分だ。

ニラ栽培を始めて30年以上
高い品質と収益性が魅力

日本財団「わがまち基金」で採択され、9月2日に記者発表された。協定を締結している3者のほかに関係者が並ぶ。



栽培方法を工夫することで
落花生の一大産地に

山形大学東北創生研究所では、平成28・29年度に、真室川町で落花生の栽培試験を行ってきた。「豪雪地帯でも十分に栽培できることが分かった。落花生は、あまり手間が掛からない省力作物であり、病害虫にも比較的強い。戦略作物として相応しいと考えられる」と、村松さんは試験結果を振り返ります。当地での栽培技術が確立されていない状況でのスタートとなりましたが、ここまでの

成果を「1年半で商品開発までできたのは異例。順調に事業は進んでいる」と評価します。

さらに追い風となるニュース

が。協定を結んだ3者で進める落花生産地化プロジェクトについて、日本財団「わがまち基金」と国の「地方創生推進交付金」の交付が決定したことです。これは本プロジェクトが地域の活性化に寄与すると期待されている証し。機械の購入代金などに充てて、さらに産地化を加速させます。「行政の補助事業はお金が切れたら終わ

りだ」と村松さんは話し、その後の商品開発などは、民間主導で持続可能なモデルを追求すると強調します。

現在、千葉県が圧倒的なシェアを持つ国内産は、国内消費に対して供給量が極めて少なく、海外産でまかっています。そういった状況の中で、国産落花生を求める消費者の需要は強いといいます。寒冷地での産地化は例がありませんが、栽培方法を工夫することで「一大産地になる」と村松さんは断言します。

おい 美味しく美しく、ここに誕生

この秋、金山産落花生を使った新商品が誕生しました。

たくさんの養分と愛情が詰まった肥沃な土壌で生まれたピーナッツ。

白く輝く甘美なそれに、美味しく美しい「ビ」ーナッツと名付けました。

強く感じた生産者の思い

山形市に本社を置く日本有数の豆菓子メーカー株式会社でん六（以下、でん六）。3者協定の「産」を担う当社は、町での栽培技術指導や生産された落花生の買い取りを行います。また、商品開発によって付加価値を生み出すことも当社の大きな役割です。

担当者の倉田さんは、足しげく町を訪れ、栽培指導を行ってきました。「金山の皆さんにとって、落花生栽培は初めてのことで。農家でもない、私のような部外者を受け入れてくれるか不安だった」と当時を振り返ります。しかし、その不安はすぐに払拭されたという。「皆さんから『なんとかしたい』という思いが伝わってきた。まじめで意欲的なのでスムーズにコミ



ユニケーションがとれた」と表情を緩めます。平成30年度産について、「サヤに黒いシミがなく綺麗で、マメの甘みが強い。初年度としては、まずまずの成果だ」と評価します。

素材を最大限に活かして

その落花生を使用した新商品「ビーナッツ」が9月に発売されました。これは、生産者からの丁寧な聞きとりを重ね、美味しく美しい、「ビューティフルなピーナッツ」の意味から命名。関係者が共同で考案することで、作り手にとって「自分たちのビーナッツ」と誇れるブランドとなりました。でん六鈴木隆一社長の「金山産の付加価値を生かすような商品開発を」との思いから、素材本来の味

農家さんのために市場を作るのが私の仕事 ビーナッツは総力をあげてブランド化します

株式会社でん六

企画開発部 豆類研究課

フィールドマン 倉田 大輔さん

を引き出すため、素焼きのみとシンプルに仕上げました。売れ行きも上々で、現在販売しているビーナッツは売り切れ次第終了。「生産量も増えてくれば、素焼き以外の商品も開発していきたい」と倉田さんは胸を膨らませます。

このプロジェクトで注目すべきは、生産された落花生をでん六が全量買い取るという点。もちろん品質によって価格は変動しますが、生産者にとっては高品質の落花生を栽培することに集中できる安心の仕組みです。倉田さんは「農家さんのために市場を作るのが私たちの仕事。金山の皆さんがいくらでも生産できるように、金山町産落花生ビーナッツをブランド化していく」と力を込め、使命感に燃えています。



1_金山町産素焼きビーナッツ。渋皮ごと食べても強い甘みを感じられる 2_でん六鈴木社長もその味に太鼓判 3_素焼きビーナッツ（600円）、素焼きビーナッツ焼印付杉皿セット（3,000円）【ともに100グラム・税抜き価格】はホテルシェーネスハイム金山とマルコの蔵で販売中。在庫限りの限定品で、県外から求めにやってきた方もいたという 4-6_金山小4年生を対象にした「出張ビーナッツ教室」の様子（10月9日）。自分たちで育てた落花生に児童らも興味津々。収穫方法や良い豆、悪い豆の見分け方などについて学習を深めた

シンボルロゴのこと!



ビーナッツのシンボルロゴには、町から望む山々、金山杉、切妻屋根の金山住宅、大堰を泳ぐ鯉など、町の魅力をちりばめました。落花生栽培が町の未来をより明るく元気にしますように——。そんな思いが込められています。



1_農事組合法人いづえむの皆さん 2_サヤをむくと綺麗なピンク色 3_収穫後、試験的に機械で脱穀 4_掘りたての落花生 5_トラクターに装着した専用の掘り取り機で収穫 6_一株に約50サヤの実になる 7_30アールのほ場を1日かけて収穫

金山だからこそ作れる甘さで 東北に一大産地を

他産地との差別化を

生産者同士が連携して落花生の産地化を進めようと、平成30年6月に金山町新産地開発協議会を設立しました。初年度は8名の生産者が加入し、43アールに落花生を作付け。「定植時期などの失敗もあった。試行錯誤の連続だった」と会長の青柳栄一さんは話します。それでも収量は1,060キログラム。「1年目にこれだけ出荷できれば、まずは合格」と胸を張ります。

栽培面において、他の国内産地と大きく異なるのが土。千葉県など比べ、黒土の土壌が良いのが特徴です。青柳会長は「金山の土に合った堆肥を使い、地域内で循環する栽培を進めていく。生産性も上がり、金山産落花生の大きな

人に落花生栽培に挑戦してもらいたい」と熱を込めます。協議会では共同利用できる機械を購入しており、設備面でも新たな生産者の背中を押します。

落花生の可能性にかけて

「まめづくり事業」の推進を

栽培の担い手として期待する高齢者が、元気に働ける機会となる

ことが、このプロジェクトのもうひとつの大きな目的です。いわばこの「まめづくり事業」が、元気な農業者の増加と、高齢による離農者の減少につながり、最終的には遊休農地の発生を抑えることができると思います。

ポイントとなる」と力を込めます。実際に収穫すると、粒も大きく、サヤも白く綺麗な落花生が多いとのこと。『金山だから作れる落花生』を追求していきます。

一人一人の生産面積は少なくとも多くの方に生産してほしい

「課題は生産量だ」と青柳会長は話します。播種や収穫の時期が米の生産と重なることから「稲作農家の転作物には向かないかもしれない。連作障害にも注意が必要だ」と、課題を続けます。

一方で、収穫は1回で済み、管理も除草などの軽作業が中心であるため、新規参入のハードルは比較的低い落花生。青柳会長は「栽培マニュアルも整備した。生産面積は少なくとも良いので、多くの



金山町新産地開発協議会
会長
青柳 栄一さん（檜台）

特集

落花生の可能性

落花生ができるまで

金山町の場合、種まきから135日前後で収穫できます！



①種まき

3センチほどの深さに、2〜3粒ずつ横向きにまく。



②発芽

種をまいて10日前後で発芽する。どんどん葉が大きくなる。



③開花

種まきから約40日で花が咲き始める。株の根元に土を寄せる。



④中耕

雑草があまり大きくなりいうちに、うね間を耕して除草する。



⑤収穫

試し掘りで適期判断するのが、おいしさのポイント。



⑥乾燥

1ヵ月以上かけてサヤのまま乾燥させる。その後脱穀して出荷。

④今年の金山牛もAランク ⑤（上から）朝から女性団体連絡協議会の皆さんが野菜の袋入れ作業／金山産落花生を試食 ⑥1000セットを引き換えた



産

業まつりが2年連続で中止
台風19号の影響に「残念だがやむなし」の声

台風19号の影響で、10月13日に予定していた第40回金山町産業まつりが、やむをえず中止となりました。

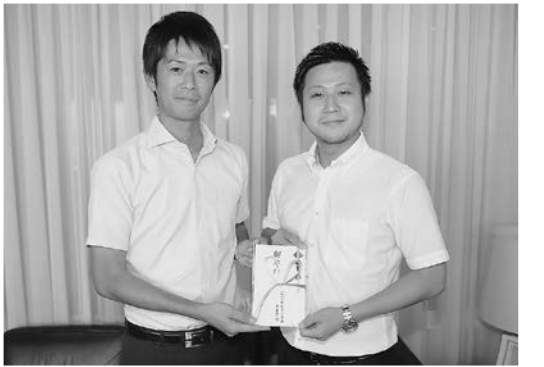
暴風雨が予測されていたため、来場者の安全を考慮したものです。産業まつりは2年連続の中止。13日は、中央

公民館で、焼肉券の引き換えや茹で落花生の振る舞いなどが行われました。

引き換えに訪れた皆さんは「中止は残念だが、こればかりは仕方ない。自宅で家族と一緒に楽しみたい」と話していました。

金

山中学校の同窓生が町へ寄付
育英資金に役立ててほしいとの思いから



平成14年度金山中学校卒業生の福田拓也さん（左）と渡部雅人さん（右）

平成14年度金山中学校卒業生同期会の皆さんから町へ10万円の寄附をいただきました。

寄附金は、同期会を代表して9月25日に来庁された福田拓也さん（十日町）と渡部雅人さん（七日町）から、鈴木町長に手渡されました。

三

上ふさ子さんに町から長寿祝金を贈呈
ご家族に囲まれて100歳祝う

三上ふさ子さん（飛森）が、10月10日に100歳の誕生日を迎えられ、会田副町長からご本人へ賀詞やお祝い金が贈呈されました。ふさ子さんは大正8年生まれ。ご自身にとって4時代目となる令和を迎えられたことを喜んでいました。

普段ご自宅で過ごされるふさ子さん。1日3食は欠かさないといいます。また、ご家族は「まだまだシャキッとしている。姿勢の良さも長寿の秘訣かもしれない」と話していました。

これからも元気に長生きしてください。ご長寿、おめでとうございます。



ご自宅で家族に囲まれて節目の誕生日を迎えたふさ子さん（右から2番目）

古

定資産評価審査委員会に堀一恵さん
丹秀夫さんの退任にともない選任

平成19年から12年間にわたり務められた丹秀夫さんの退任にともない、町の固定資産評価審査委員会委員に堀一恵さん（七日町）を新たに選任しました。

固定資産評価審査委員会とは、中立的・専門的な立場から固定資産課税

とこみどりマラソン大会で360名が力走！
今年は街なかを走る金山らしいコースに

9月29日、第44回とこみどりマラソン大会が開催され、町内外から集った約360名のランナーが金山路を駆け抜けました。

「金山の街並みを走りたい」との出場者の声に応え、今年度はコースを一部変更。例年通り金山小グラウンドをスタートし町道金山田茂沢線を折り返した後、内町地区のお寺街道を通過し、大堰公園前を通るものとなりました。

レースは小学校低学年から一般、ファミリーなど全11部門。保護者や住民らの応援が力走を後押しし、大会を盛り上げていました。

なお、公式記録は町ホームページに掲載しております。



⑥ファミリー部門では手を繋いで楽しくラン！ ⑤（上から）大堰公園を抜けるトラストパートナー／今大会からコースに組み込まれたお寺街道。住民の皆さんが声援を送る姿も ⑦スタート直後は位置取りをかけて激走が繰り広げられた

台帳に登録された事項に関する不服の審査及び決定その他の事務を行う行政委員会。堀委員は「微力ながら、精一杯務めさせていただきます」と決意を述べられました。



9月27日、役場において鈴木町長からご本人へ辞令が交付された

L

ED街路灯7基を町に寄贈
東北電力とユアテックが4年連続

東北電力新庄電力センターの遠藤裕之所長とユアテック新庄営業所の小野寺洋所長が10月2日、役場町長室を訪れ、町へLED街路灯7基を寄贈くださいました。両社からの寄贈は4年目。平成28年以降、毎年いただいています。

省エネで長寿命かつ高輝度なLED灯。町内各地の老朽化した蛍光灯などから順次いただいた街路灯に交換していく予定です。

寄贈に際し、両所長は「安全・安心な町づくりに役立ててほしい」と話していました。

大学生が金山で国際ワークショップ 成果をまちづくりに活かそうと提案

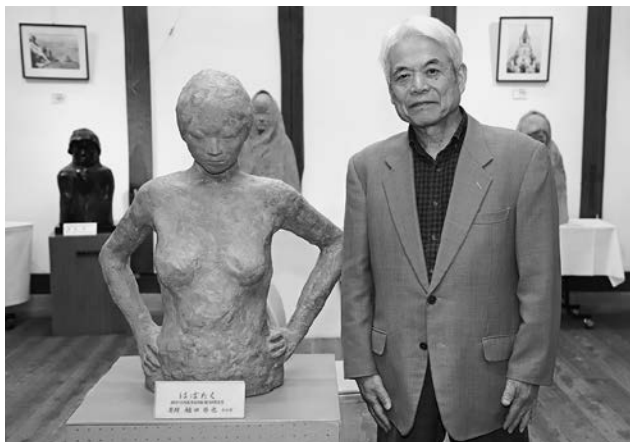
東北大学と中国華中科技大学の学生らが10月1日～7日にかけて、金山をフィールドに合同で国際ワークショップを行い、町の自然や文化にふれながら、住民の隠れたニーズを模索しました。最終日には約80名の前で成果を報告。彼らの専攻である建築学の視点から「旅行者が長く滞在できるように新たな宿泊施設があってはどうか」など、今後のまちづくりへの提案がなされました。



▲学生は5班に分かれ、それぞれ違った視点で報告された

樋口勝也彫刻展～雪国に生きて～ 彫刻家として55年の作品がずらり

元金山町教育長の樋口勝也さんの彫刻展が10月18日～24日の7日間、蔵史館を会場に開催されました。雪国の生活の中で感じて制作した女性像や子ども像など彫刻22点、絵画15点を展示。樋口さんは「彫刻制作を続けて55年。色々な思いの詰まった作品だ」と笑顔で話していました。今後について「日本家屋に合うような、抽象的な小作品を制作していきたい」と新たな意欲を示していました。



▲最も気に入っているという作品「はばたく」と樋口さん

▼終始笑顔の佐藤さん。秋田県から駆け付けたというファンも



民謡日本一の佐藤麻衣さん 蔵史館で民謡ショー「お月見の宴」

(株)カネカ従業員の佐藤麻衣さん（新庄市）の民謡ショーが9月25日、蔵史館を会場に開かれ、約120名の来場者が力強い歌声に圧倒されました。佐藤さんは数々の民謡全国大会で優勝してきた実力者。軽快なトークを交えながら、地元を代表する「真室川音頭」など15曲を披露しました。威勢の良いお囃子が唄をさらにひきたて「とても楽しく歌えた」と佐藤さんは笑顔で話していました。

▼2年に1度開催される墨の社中展。今回も力作ぞろい



第六回墨の社中展 大郷書院門下生による力作が揃う

10月10日～14日、蔵史館を会場に第六回墨の社中展が開催されました。大郷書院の門下生10名による作品を展示。来場者は堂々とした力作を感じて見入っていました。門下生の中には、70歳を超えて書道を始めた方もいるそう。代表の寒河江大郷さんは「書道は大人のための生涯学習でもある。門下生の最高齢は88歳。筆を持つことは、健康長寿の秘訣かもしれない」と話していました。



▲訪れるたくさんの方へ、岸先生が優しく微笑みかけている

「大豆ミート」でカロリーオフ 町食改のヘルシー料理教室

9月27日、ヘルシー料理教室が中央公民館調理室で開かれ、およそ20名の参加者が、大豆ミートを使いカロリーを抑えたメニューに挑戦しました。町食生活改善推進協議会が初めて企画したもので、キーマカレーと唐揚げをのせたサラダを調理。分担して手際よく2品を完成させていました。試食すると「大豆とは思えない。精進料理などにもアレンジできそうだ」と驚いた表情を見せていました。



▲キーマカレーに使用したのはミンチ状の大豆ミート

まちの わだい



身近なわだい、お寄せください。
総務課 広報情報係 ☎52-2111(内線225)

岸宏一先生の胸像が建立 類まれなる業績をたたえて

金山町や山形県に多大なる功績をあげられた岸宏一先生の胸像が町役場駐車場脇に建立され、10月14日にお披露目されました。岸先生は、金山町長在職中に全国初の公文書公開条例を制定したほか、参議院議員として国政で活躍された、言わば郷土の育んだ偉人。発起した顕彰会では「先生の類まれな業績を顕彰するべく建立に至った。多くの方にご覧になっていただきたい」と話していました。

▼カラオケは楽しく歌うことが一番。皆さん笑顔で手をたたく



歌・カラオケ文化は町にうるおいを 金山歌ノ会が「歌の力」で様々な交流

10月13日、金山歌ノ会（永山茂樹会長）が主催する「第5回早朝カラオケ皆で歌おう」が、産業まつりの中止に伴い町内飲食店を会場に移して開かれ、8名が歌声を披露しました。また、1日には同会と以前から親交の深い庄内マイルドスターズサークル（酒田市）ほか3団体との交流会を開催。新曲「ふるさと金山炎華ばやし」をきっかけに、話に花が咲き、歌で心と心を繋ぐひとときとなりました。



有屋 少年番楽

稲沢地区と柳原地区に伝わる番楽の伝承を目的に結成。今年で36年目を迎え、有屋地域にとって欠かせない存在に。「獅子舞」では舞手の巧みな手さばき、「三人太刀舞」では太刀くぐりが大きな見せ場です。

歌舞伎や番楽などの伝統芸能は町の大切な宝物。いま、有屋小学校の児童は番楽を、明安小学校の児童は歌舞伎を保存・伝承し、地域の文化を紡いでいます。

16回目を迎える今年の発表会は、清流さけがわ太鼓（鮭川村）、真室川あさひ小学校昔語りクラブ（真室川町）にも出演いただき、新たな交流が生まれました。

年に一度の晴れ舞台。子どもたちは堂々と稽古の成果を披露しています。

紡がれし伝統

— Photo Report —
子供伝統芸能発表会
— フォトリポート —



明安 子ども歌舞伎伝承会

郷土学習の一環として、安沢歌舞伎保存会の指導のもと平成9年から取り組んでいます。演目は「菅原伝授手習い鑑 吉田社頭 車引きの場」。役者さながらの隈取や見得、六法など独特の動きが醍醐味です。



町立金山診療所
理学療法士
加藤良^{りょう}



私が
伺います！

町立金山診療所で
訪問リハビリ はじめます！

どのような取り組みなのかQ & A形式で紹介します！

【お問い合わせ】

町立金山診療所 リハビリ室 ☎52-2915

——Q 1. 誰が受けられるの？

A.要介護認定及び要支援の認定を受けており、自身の行動範囲に合わせたリハビリを受けたい方が対象です。

——Q 2. どうやって利用するの？

A.訪問リハビリは介護保険サービスです。そのためケアマネジャーが作成するケアプランにその内容を入れてもらう必要があります。まずは、ケアマネジャーに相談しましょう。

——Q 3. どんなことをするの？

A.屋内外の歩行練習、入浴練習、畑仕事、自宅でできる運動指導など利用者のニーズに合わせたプログラムを考えます。週1～2回の頻度が目安です。

——Q 4. 高齢だけど大丈夫？

A.血圧、脈拍、呼吸などのバイタルサインはしっかりと管理します。高齢者でも運動の負荷量を適切に行うことで、機能の維持、向上が図られます。

——Q 5. 料金はどのくらい？

A.介護度に関係なく一律料金となり、介護保険は基本的に1割負担となりますので、1回あたり582円（40分）です。収入に応じて2～3割を負担いただく方もいます。

——Q 6. 難病で医療費助成を受けているのだけど…。

A.特定疾患医療費受給者証をお持ちであれば、訪問リハビリは助成の対象となります。

——Q 7. かかりつけ医が診療所ではないけど…。

A.他の医療機関から情報提供をいただき、診療所の医師がリハビリの指示を出します。主治医を変えなければいけないことはありません。

「退院時にリハビリを継続してくださいと言われてたけど、どんなことをしたらいいかわからない」「最近足腰が弱くなって、外に出られなくなった」という方はいらっしゃいませんか？

リハビリの本質は生きがいを持ってその人らしい生活を送れるように支援すること。「訪問リハビリ」はその方法のひとつです。診療所では、さまざまな形で皆さんの生きがいを支えています。

町立金山診療所だより

ほっとクリニック vol.129

アナフィラキシーについて

町立金山診療所
看護師長心得

長岡由美^{ゆみ}



どの「呼吸器症状」、さらには血圧低下などの「循環器の症状」、これらの症状が複数の臓器にわたり短時間のうちに現れるのがアナフィラキシーの特徴です。アナフィラキシー症状が悪化し、「脈が速い」「ぐったりして意識がない」「血圧の低下」などを起こした症状をアナフィラキシーショックといい、直ちに対応しないと命にかかわる重篤な状態を意味します。

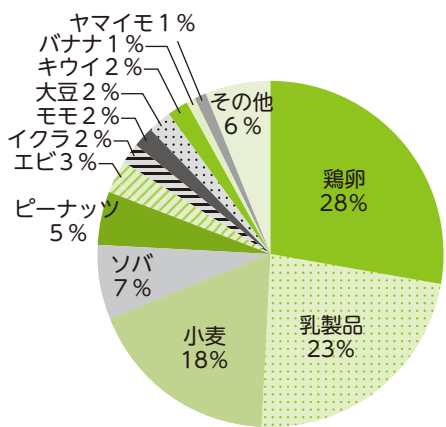
【エピペン】とは
エピペンとは、アナフィラキシーが現れた時に医師の治療を受けるまでの間に、自分で注射するアドレナリン自己注射薬で、アナフィラキシーを起こす危険が高く、万一の場合に、ただちに医療機関での治療が受けられない可能性が高い方に対して処方できます。

これはアドレナリンを注射で体に入れるようにしたもので、症状の進行を一時的に緩和させショックを防ぐ目的で使用するものです。

あくまでも、応急処置なので、速やかに医療機関を受診していただきたいと思います。

アナフィラキシーとは、発症後、極めて短い時間のうちに全身性にアレルギー症状が出る反応のことです。食物が原因で起こる事が最も多いとされています。蜂毒・薬物・ラテックス（天然ゴム）・運動誘発性でも、まれに起こる事があるほか、クラゲによる刺し傷、動物などの物理的刺激なども原因のひとつとなります。当診療所では「蜂刺され」で、受診される方も多いようです。

■ショック症状を誘発した原因食物



アナフィラキシーガイドライン（一般社団法人日本アレルギー協会）より抜粋

上表を見ると、日本においては、鶏卵、乳製品、小麦、ソバ、ピーナッツが、原因食物としては多いことが分かります。また、食物によるアナフィラキシーは自宅で発生する頻度が最も高いと報告されています。



星 11.
川 22.
拓光くん（十日町）

いつも可愛い笑顔をありがとう。いっぱい笑って元気に大きくなってね。



高橋 11.
19.
凧仁くん（下野明）

元気いっぱいなのぎとくん☆これからますます大きくなあれ！！



樋渡 11.
15.
蒼大くん（上台）

元気に育ってくれてありがとう。これからも蒼大の笑顔でみんなを幸せにしてね！



中村 11.
13.
洸翔くん（大又）

これからもお兄ちゃんお姉ちゃん達とたくましく健やかに育ってね。



堀 11.
5.
楓和くん（内町）

これからも可愛い笑顔をとくさん見せてね。産まれてきてくれてありがとう。

はじめての
BirthDay !

11月に晴れて1歳の誕生日を迎えられる「めんど」をパパ・ママショットで紹介します！

令和2年度 認定こども園等への 入園者を募集します

●申し込み・お問合せ先

役場健康福祉課 子育て支援係 ☎52-2111（内線370）

国の「子ども子育て支援新制度」では、就学前におけるお子さんの教育・保育を保障するため「支給認定制度」を導入しています。このため、認定こども園等の保育施設利用にあたっては、住所地の市町村より教育・保育の必要性の確認のための認定を受けたお子さんについて入園の申し込みができます。

認定こども園めぐたまは、以下の内容で要件を定め「支給認定申請書」と「入園申込書」を同一の様式で兼用しています。

【新規入園児について】

●受付期間 11月1日（金）～12月10日（火）

●入所要件（年齢は令和2年4月1日現在）

①満8ヶ月以上3歳未満のお子さん

保護者が、仕事や病気などのために、家庭で保育ができない状況と認められた場合（保育を必要とする場合）に入園することができます。

②3歳以上のお子さん

保育が必要・必要でないに関わらず入園することができます。

●申込方法

申込書（施設型給付費・地域型保育給付費等支給認定申請書）に必要事項を記入し、就労証明書など保育の必要性を証明する書類を添えて、健康福祉課に提出してください。

●子育て支援センターおひさま

▼場 所 金山町大字金山571
（町体育センター前）

▼時 間 平日（9時～15時）

▼利用料 無料

入園前のお子さんやママたちが集まり、いろいろな遊びや交流の場を提供しています。お気軽にご利用ください！



おともだちが
待ってるよ！

▼日時 11月29日（金）
外来休診のお知らせ

県立新庄病院

▼対象 登録有効期限が令和2年3月31日までの方

▼手続 ①登録更新の申請
②更新講習会の受講

▼申込 11月29日（金）まで申請

▼場 所 役場環境整備課環境下水道係

☎52-2111（内線279）

排水設備工事責任技術者
登録更新のお知らせ

▼対象 登録有効期限が令和2年3月31日までの方

▼手続 ①登録更新の申請
②更新講習会の受講

▼申込 11月29日（金）まで申請

▼場 所 役場町民税務課住民係

☎52-2111（内線251）

11月5日から住民票等に
旧氏（旧姓）を併記できます

申請すること「旧氏（旧姓）」が住民票やマイナンバーカード等に併せて記載することができるようになり、旧姓を使用して活動する方の本人確認等に役立ちます。詳しくは次までお問い合わせください。

▼場 所 役場町民税務課住民係

☎52-2111（内線251）

町立金山診療所に
金山小・明安小児童の作品展中

現在、診療所のロビーに金山小・明安小児童が制作した絵や習字などを展示しています。今後も診療所では各種展示を行いますので、ぜひお立ち寄りください。

▼場 所 町立金山診療所

☎52-2915

※救急患者の受け入れは、土・日・休日
同様の対応となります。

▼場 所 山形県立新庄病院

☎22-5525

最上地域議員協議会

▼日時 11月15日（金）15時～

▼場 所 最上総合支庁 講堂

▼内容 地域の課題や施策等について、
地元議員が審議

▼場 所 山形県議会事務局

☎023-630-2841

消費税率軽減税率制度の説明会

▼日時 11月19日（火）14時～15時

▼場 所 新庄税務署

▼内容 消費税率軽減税率制度の概要など

▼場 所 新庄税務署 法人課税部門

☎22-5170

租税フォーラム

▼日時 11月11日（月）

13時30分～16時30分

▼場 所 ゆめりあホール・アベージュ

▼内容 税理士による基調講演など

▼費用 入場無料

▼場 所 東北税理士会 新庄支部

☎32-1435

消費税率軽減税率制度の概要など

▼場 所 新庄税務署 法人課税部門

☎22-5170

消費税率軽減税率制度の概要など

▼場 所 新庄税務署 法人課税部門

☎22-5170

販売総額 1,000万円！

20%プレミアム付き美杉ちゃん商品券

11月10日から販売します！

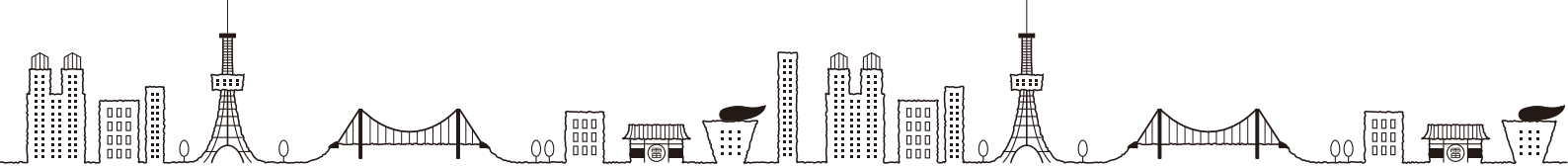
▼場 所 しがみ北部商工会 金山支部 ☎52-2349

	11月10日（日） ※販売開始日	11月11日（月）以降
販売場所	役場1階ロビー	（平 日）商工会窓口 （土・日・祝）丹鮮魚店 早坂呉服店
販売時間	10時～16時	（平 日）9時～18時 （土・日・祝）9時～17時
購入限度額	ひとり2万円まで ※購入は1万円単位	
有効期限	令和2年4月30日（木）	

▼自動車・バイクの免許をお持ちでない18歳以上の方で、販売開始日に買いに行けない事情のある場合は、11月6日（水）まで商工会へご相談ください▼原則として、予約・代理購入はできません▼商品券の販売は、先着順とし、売り切れ次第終了となります▼公共料金のお支払い、プリペイドカードへのご入金、金券類・ギフトカードの購入にはご利用できません▼一度2万円までご購入された方は、二度目の購入はできません▼商品券表示金額未満の場合、つり銭は出ません▼商品券を有効期限内に使用しなかった場合は無効となります



1万円
1万2千円分の
商品券が購入できる！



東京金山会通信 No.7

問い合わせ

東京金山会 広報担当（藤山善夫）
☎080-5525-0435
✉fujiyama.d.siren@ae.auone-net.jp

9月16日、山形県人東京連合会第81回県人まつり（山形県人東京連合会総会）がホテルニューオータニ東京で開催されました。総勢884名の山形県人が集う中、東京金山会からも17名の会員が年1回の大イベントに参加してきました。

山形県人東京連合会では、山形県全域の在京ふるさと会の会員と関係者が一堂に会し、情報交換した

り、山形県的话题を共有したりして交流を深めています。一昨年は、「最上地域ふるさと連合会」が幹事にあたり、当会も司会をはじめ様々な場面でその責務を果たしました。

会場では、お会いする機会の少ない地域出身の方々とも交流をし、我が故郷金山町と東京金山会を大いにアピールしました。



【左から】山形県人東京連合会総会での一コマ／9月28日、第61回総会報告集とかねやま会だよりを無事発送完了。来年の総会で皆さんと会える楽しみに笑い話が絶えませんでした／東京金山会のQRコードを作成しました！金山町のホームページにアクセスします

No.166

「森の子ども図書コーナー」

交流サロンぽすと内



バムとケロのおかいもの

島田ゆか作／絵

一週間の真ん中の水曜日、いつも朝寝坊なケロちゃんに珍しく早起きをしてコーヒーを入れたり、朝食にパンケーキを作ったりと家のことをしてくれました。なぜかって？その日は月に一度のお買い物の日だからです！市場には楽しいお店がいっぱい！どんなお店があるのかな？個性豊かでかわいいいキャラクター達や愉快なお店に心躍る一冊です。買い物に行くのがちょっとだけ楽しくなるかも？「バムとケロ」シリーズはこのほかにたくさんあります。是非お気に入りを見つけてみては？



※（ ）内作者名

ぎりぎりいきもの事典（成島悦雄）／ぼくとニケ（片山優子）／ある晴れた日の朝（小手鞠るい）／この川のもうこうに君がいる（濱野京子）／休日が楽しみになる屋ごはん（小田真規子）／あらゆるストレスが消えていく50の神習慣／ゴミ清掃員の日常（滝沢秀一）／



流浪の月

（風良ゆう／東京創元社）

せつかくの善意を、わたしは捨てていく。そんなものでは、わたしはかけらも救われない……。愛ではない。けれどそばにいたい。新しい人間関係への旅立ちを、実力派作家が描いた傑作小説。再開すべきではなかった男と女がもう一度出会ったとき、運命は周囲の人を巻き込みながら疾走を始める。



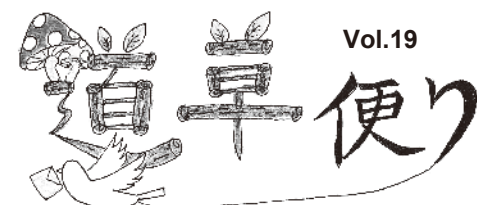
ムゲンの一

（知念実希人／双葉社）

眠りから醒めない四人の患者、猟奇的連続殺人、少年Xの正体。すべては繋がり、世界は一変する……。若き女医は不思議な出会いに導かれ、人智を超える奇病と事件に挑む。夢幻の世界とそこに秘められた謎とは？医療ミステリーのような、ファンタジーのような小説。

／今月は24冊！／

むらさきのスカートの女（今村夏子）／渦 妹背山婦女庭訓 魂結び（大島真寿美）／図書室（岸政彦）／それでもがんばる！どんなまいな犬と猫図鑑（今泉忠明）その他13冊



山形大学の地域連携型サークル「Team道草」

道草だよりでは、彼らの町内での活動を紹介！

「金山町×大学生」で産まれる新たな可能性を模索します



④岩円地藏までの道中も神秘的 ⑤途中の湧き水

夏が始まる6月。私たちは初めて岩円地藏を見に片貝地区に行きました。大学生で岩円地藏を知っている者はごくわずか。訪れる最中に思ったのは自然が豊かに感じられるということ。近くの駐車場から鳥居までの道には、山側から流れる小さな湧き水や田植えをしたばかりの小さな稲が広がる緩やかな棚田が広がっていました。進んで行くと30メートルくらいのスギ林の道が。歩くほどに飽きない景色がありました。岩円地藏も大木も神秘的ですが、道

中の景色も神秘的さを後押ししてくれているように。地区に住んでいるご夫婦から、ダムができる前までは雨乞いにくる人も多かったと教えていただきました。今回の取材で感じたのは、地区のコミュニティの中で大事に守られている場所だということです。そして、大学生もゆつくりとリフレッシュすることができると片貝地区でした。今回、6月の片貝の自然を小さな動画にしているのでぜひご覧ください。

金山が大好きな大学生がInstagramで活動を発信しています！ぜひチェックを！



片貝地区「ゆつくりと歩きたい地区」

金山杉俳句会報 第四三三回



かねやま紅風会

ミンミンの鳴くだけ鳴いて悔はなし
気がゆるむ防災訓練天高し

星川 きえ子

摘み採りし菊の香りや邪気払ふ
力無く舞ひては止る秋の蝶

岸 あき子

庭隅に草陰揺れて菱月夜
かざす手に止まり羽うつ赤とんぼ

高橋 洋子

観音の指を離るる秋の蝶
うろこ雲鳥海山を低うせり

鶴沼 よし子

供花には欠かせぬ花の女郎花
盆仕度嫁に委せて入院す

阿部 サタエ

秋風や猫とよりそふ散歩道
秋晴れや笑顔こみ合ふ人形展

荒屋 阿部 勝利

鎌持てば自負の腕なり稲を刈る
一品として間引菜も食卓へ

荒屋 関 喜美子

さんま焼く背筋伸ばして丸かじり
笑みこぼる案山子まつりの令和かな

菅 越 庄司 けみ子

百選の稲穂波うつ棚田かな
古稀の関越えて仰ぎぬ秋の空

七日町 青柳 キエ子

孫部活手花火のなきバーベキュー
仲秋の澄みたる月へ酔ひゐたり

羽場 坂本 徳太郎

老いの坂くだるきざし秋深む
明日また歴史めぐりの秋の旅

七日町 村松 奈風



いまこそ集落創生

第20回 十日町地区



住民の憩いの場となっている「めがね堰」。昭和62年から活動する鯉を愛する会が、放流と清掃を続けている。

十の日に市が立っていたことが名前の由来とされる十日町。町で2番目に人口の多い地区であり、現在は約150世帯、430名程が暮らしています。

かつては、羽州街道の宿場町として、江戸時代の参勤交代の折には、大名行列の一行が宿泊していたとされます。明治時代には地区の豪商たちが、石屋根で切妻型の街並みを連ね、その光景は当時から金山の名物とされており、現在の街並み（景観）づくり100年運動の原点ともいえるものです。ほかにも、八幡神社や豊かな水量の堰など、金山らしい景観が地区の誇りです。

「商業の町としても発展してきた十日町。しかし、町の活気を支えてきた商店の廃業が、近年目立つ」と、岸欣一（きんいち）区長は嘆きます。「大きな変化は他にもある」と続けます。ひとつは、ボランティアグループ（柴田純一代表）の発足です。所属する38名の有志が、廃品回収等で得た収益で高齢者宅へ手づくり弁当を年2回届けています。

さらに、東日本大震災を教訓に、災害の被害を未然に防ぐと、平成24年に自主防災組織を立ち上げました。昨年には町内組織として初めて防災訓練を行い、約90名が参加されたといいます。「できることは自分たちです、という自助の意識が高いのかもしれない」と区長は誇らしげに話します。

多くの方が訪れ、町の玄関口のひとつである十日町。区長は「民間主導で始まったまちづくり事業にも期待。交流人口が増えて魅力を知ってもらえれば、活気も戻るはず」と力を込めます。誇り高い十日町を自分たちの手で次代に繋ぐため、住民の皆さんは奔走中です。

編集 幸記

▼金山産ビーナッツは召し上がりましたか？これ、すごく美味しいですよ。素材の甘さが口の中に残ります。まだ生産が少量で若干お高めですが、一食の価値あり！売り切れ前にぜひお試しください。

▼取材中、ほとんど市場にないという掘りたての生落花生もいただきましたが、これまた美味。優しくジュシーで生葉を彷彿とさせる味です。例えば下手で申し訳ないですが、逆に興味をわいたという方はぜひ栽培してみてください（中）

金山町の人口は、5,426人（9月末現在）

	男性	2,642人（-5）
	女性	2,784人（-8）
	世帯数	1,759世帯

▼9月の異動

出生	3人
死亡	9人
転入	5人
転出	12人